



# 第 26 回 日本緑内障学会

The 26th Meeting of Japan Glaucoma Society

2015 年 9 月 11 日 (金) ~ 13 日 (日)

会 場：ウインクあいち (愛知県産業労働センター)

会 長：岩瀬 愛子 (たじみ岩瀬眼科 院長)

## シンポジウム 1 薬物

オーガナイザー：谷原 秀信 (熊本大学)  
相原 一 (東京大学)

1. 交感神経系点眼薬
2. 緑内障点眼薬による眼表面の障害への対処
3. 流出路関連薬物
4. 添加物と眼内移行

## シンポジウム 2 QOV & ADL

オーガナイザー：福地 健郎 (新潟大学)  
庄司 信行 (北里大学)

1. 両眼視でみる視野障害へのアプローチ
2. 緑内障による障害者手帳認定者の特徴と ADL 改善のためにできること
3. 緑内障患者の「読む」能力
4. 自動車運転

## シンポジウム 3 機能と構造

オーガナイザー：中村 誠 (神戸大学)  
大久保真司 (金沢大学)

1. 眼底の近視性の変化
2. 近視および強度近視緑内障の画像診断
3. 近視眼緑内障の黄斑部における視機能と構造の変化
4. 近視眼緑内障の進行のパターンと進行速度

## シンポジウム 4 History of Glaucoma

オーガナイザー：富田 剛司 (東邦大学)  
吉富 健志 (秋田大学)

1. ヒポクラテスの Glaukos からの 2000 年
2. History of Glaucoma in China
3. 近代前の日本の緑内障の歴史—『緑内障』という名の起源について—
4. 正常眼圧緑内障 (Normal-tension glaucoma, NTG) の歴史
5. 原発閉塞隅角緑内障の歴史的考察：von Gräfe と Curran を中心に

## シンポジウム 5 眼圧日内変動 Update

オーガナイザー：杉山 和久 (金沢大学)  
原 岳 (原眼科病院)

1. 日内変動の実際—歴史的背景と現状—
2. 日内変動の基礎
3. 日内変動と薬物療法
4. 日内変動測定デバイス
5. 眼圧日内変動の問題点と展望

## シンポジウム 6 手術

オーガナイザー：白土 城照 (四谷しらと眼科)  
石田 恭子 (東邦大学)

1. 原発閉塞隅角 (Lensectomy vs. LI)
2. 流出路再建術 [経結膜 (ab externo) vs. MIGS (ab interno), 360 度切開 vs. 従来の切開範囲]
3. 濾過手術：Lectomy vs. EX-PRESS vs. 新しい濾過手術
4. パルベルト vs. アーメド, 前房挿入 vs. 硝子体挿入

## 特別寄稿「学会を終えて」

学会長：岩瀬 愛子 (たじみ岩瀬眼科)